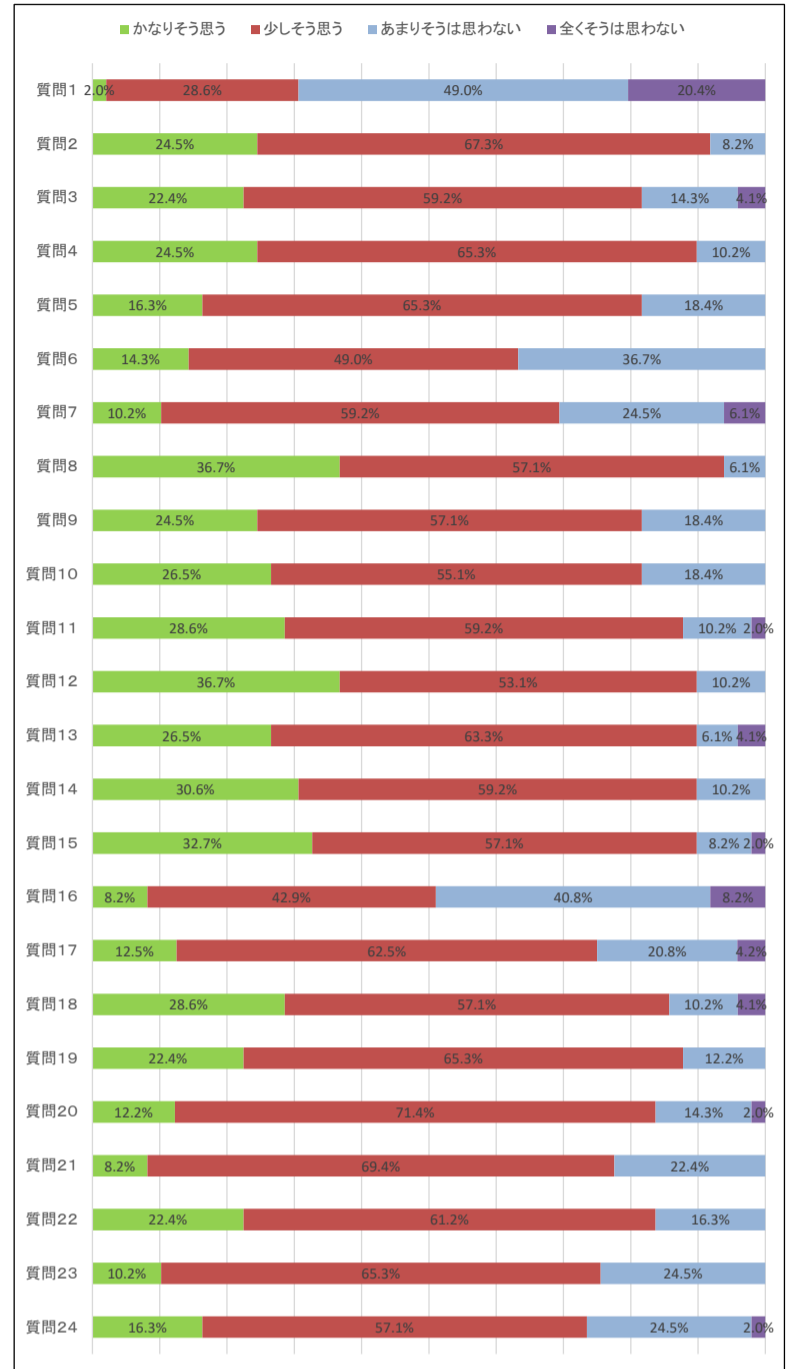


令和2年度 学校評価アンケート 回答数50

教職員

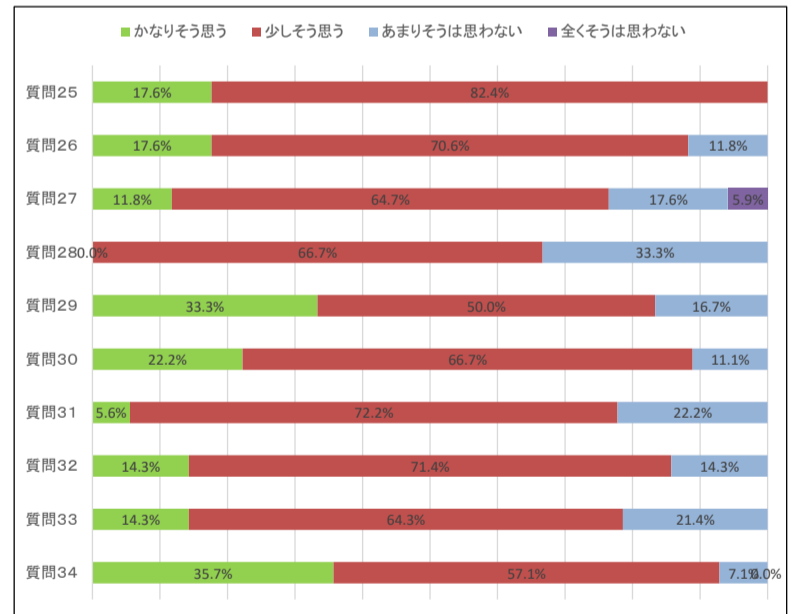
本年度の重点目標	1 基本的な生活習慣の確立 2 道徳教育の推進 3 授業と家庭学習の充実 4 進路実現に必要な能力の育成 5 特別支援教育の充実 6 読書活動の推進 7 生徒会活動の充実 8 産業の複合化への対応と職業教育の充実 9 教育活動の効果的な広報 10 ワークライフバランスに配慮した職場環境づくり
----------	--

全員が回答		重点目標	質問	具体的方策
教頭	・多忙化解消	1	業務の精選や業務の効率化等を図るなど、多忙化解消に努めることができたか。	
総務部	・防災体制の充実	2	古知野高校では、防災訓練を充実させたり、マニュアルを見直し生徒の防災意識を高めることができたか。	
	・広報活動の充実	3	古知野高校では、図書視聴覚部と連携してホームページの更新を行えたか。	
	・PTA活動の充実	4	古知野高校では、PTA役員・理事とのコミュニケーションを図り、PTA主催行事を充実させることができたか。	
	・同窓会活動の充実	5	古知野高校では、同窓会役員と打ち合わせを密にできたか。	
教務部	・基礎学力の向上及び授業と家庭学習の充実	6	全教員に授業の規律確保と充実に向けた方針をしっかりと伝え、全教員が一丸となり生徒の学習指導、授業規律の確保ができたか。また、各教科において家庭学習の充実をはかる指導を行うことができたか。	
	・授業研修及び評価の研究	7	新学習指導要領の要旨に即した授業改善及びその評価について研究を行うことができたか。また公開授業をおこなうことにより、さらなる授業力の向上を目指すよう職員に依頼することができたか。	
生徒指導部	・安心・安全な学校づくり	8	生徒や保護者にとって安心で安全な学校にするために工夫ある指導を行うことができたか。また、学校や家庭、地域と連携を密にし、生徒の安全・安心を第一に考え、充実した高校生活を送れるような指導を行うことができたか。	
	・基本的な生活習慣の確立	9	①挨拶②欠席・遅刻・早退、時間を守る③食生活を含む健康管理④整理整頓(脚下照顧)⑤身だしなみ全般⑥モラル・ルールを守る等、生徒の成長を第一に向上を促すことができたか。	
	・人間形成の確立	10	高校生としてあるべき人間像を理解させ、卒業後に豊かな人生を歩めるよう生徒一人ひとりにあった人間形成を行うことができたか。自立を促すことができたか。	
	・道徳教育の充実	11	自他の命を大切に、人間としての在り方、生き方を考え、自立した人間になるための基盤を作ることができたか。	
	・いじめの根絶と情報モラルの知識向上	12	いじめや嫌がらせの根絶を目指し、情報モラルを含めたSNS等に関わる諸問題に対する、未然防止、早期発見、早期対応、早期解決を目指すことができたか。	
保健厚生部	・自律的な健康管理能力の向上	13	教員の観察能力の向上を図り、生徒の心身の健康状態の把握に努めることができたか。	
	・組織的な教育相談・特別支援教育の充実	14	講話や配布物などを通じて、生徒、保護者、職員の健康意識の向上を図ることができたか。	
図書視聴覚部	・読書活動の推進	15	相談係会・教育相談委員会が学年等と連携し、柔軟な教育相談活動を行い、支援の必要な生徒には特別支援教育委員会を中心として対応することができたか。	
	・教育活動における視聴覚機器の充実	16	本校の蔵書財産を活用し、生徒に本を読む習慣および幅広い教養や、社会人として必要な一般知識の涵養を身につけさせることができたか。	
	・学校HPの活用	17	視聴覚機器を充実させ、それを活用した授業展開の促進を図ることができたか。	
進路指導部	・基礎学力の向上	18	HPの再構築を図ることで、広く地域住民に対し本校教育活動を広報するための一翼を担うことができたか。	
	・進路情報の提供	19	長期休業中、連休などを有効活用し、一般常識を中心に基礎学力の向上をめざし問題集を購入し実施できたか。	
	・進学先選択の幅を充実させる	20	進路説明会、保護者会、学校のホームページなどを通して、家庭への進路情報の提供を充実させることができたか。	
特別活動部	・部活動と生徒会活動の充実	21	大学、短大、専修学校などの学校の特徴を理解させ、長期的な視野に立ち将来の職業選択に結びつけることができたか。	
		22	生徒が主体的に取り組む部活動及び行事を充実させることができたか。	
		23	各学年会との連携を向上させることができたか。	
		24	学校行事等を早めに取り組ませ、より充実させることができたか。	



所属する学年に関する質問のみ回答

第1学年	・基礎学力の向上	25	第一学年教員のみ	毎日の授業を大切にさせることができたか。
	・部活動や行事への積極的参加	26		部活動や学校行事に積極的に参加させることができたか。
	・主体性の向上	27		自ら考え、進んで行動する力の基礎を身に付けさせることができたか。
第2学年	・基本的な生活習慣の確立	28	第二学年教員のみ	進路の実現を見据えた生活習慣を身につけさせることができたか。
	・進路実現に向けての学習意欲向上	29		授業等の学習活動に意欲的に取り組み、進路への意識を高めることができたか。
	・学校行事、部活動の充実	30		学校行事や部活動に積極的に参加させることができたか。
	・主体性の更なる向上	31		自ら考え、進んで行動する力を更に身に付けさせることができたか。
第3学年	・進路指導の充実、連携	32	第三学年教員のみ	自分を見つめ、ライフプランを考えた進路選択をさせる指導ができたか。
	・自立性、社会性の確立	33		生徒が主体的に考えて行動できるよう、準備と指導をすることができたか。
	・自信の確立	34		生徒が胸を張って就職、進学できるように指導することができたか。



所属する学科に関する質問のみ回答

総合ビジネスイノベーション情報処理科	・学科コースの特長を踏まえた取組の推進	35	総合ビジネスイノベーション情報処理科	各コースの特色が出るように、必要に応じて外部講師の招聘や地域連携、高度資格取得を目指すことができたか。また、進路選択の一助となるよう指導することができたか。
	・専門的知識の習得と資格取得	36		検定前に適宜補習を行い、生徒の資格取得に向けてきめ細かな学習指導を行うことができたか。生徒に適宜課題を課すことで、家庭学習の充実を促し、検定前の補習に頼らない指導体制を整えることができたか。
	・広報宣伝活動の充実	37		HPや出前授業、体験入学や学校説明会などを通じて、積極的に総合ビジネス・情報処理科の宣伝活動を行うことができたか。
	・新カリキュラムの構築に向けて、新学習指導要領に応じた科目・学習内容の把握と学科・コースの見直し	38		新学習指導要領の内容を理解し、各科目の学習内容を検討することができたか。
生活文化科	・専門的な知識や技術の習得と資格取得	39	生活文化科教員のみ	外部講師の活用や個に応じた指導を充実させ、各コースの専門性を高めることができたか。各種の資格取得やコンクール等に挑戦させることができたか。
	・新学習指導要領に向けての取組	40		学習指導要領の内容を理解し、家庭科目について、目標、評価等の検討をおこなうことができたか。
	・学科行事および学校家庭クラブ活動の充実	41		年間を通じて、学科行事や家庭クラブ活動への効果的な指導を行うことができたか。
福祉科	・校外介護実習の充実	42	福祉科教員のみ	事前事後指導のあり方を見直し、生徒が意欲的に介護実習に取組めるようにすることができたか。また実習指導者との連携を密に図り、効果的な介護実習の実践を目指すことができたか。
	・介護福祉士国家試験合格に向けた学習指導	43		模擬試験の活用や補習を効果的に活用することができたか。
	・新学習指導要領に応じた学習内容の把握	44		新学習指導要領の内容を理解し、各科目の学習内容を検討することができたか。

